

クリーンセンター滋賀の搬入実績について

1. 経年変化

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
搬入量(t)	25,195	20,234	35,275	50,251	30,161	32,309
搬入車数(台)	2,606	2,865	4,669	7,919	5,478	5,808

	H26年度	H27年度
搬入量(t)	76,816	61,144
搬入車数(台)	11,873	9,171

2. 平成27年度の搬入状況

- ・平成28年1月末時点で、搬入車両台数は延べ9,171台、搬入量が61,144tの産業廃棄物等を埋立処分した。
- ・搬入量は、年度の前半まで昨年度の搬入傾向が継続して、月あたりの搬入量は6千トンを超えていたが、10月以降は徐々に減少傾向となり、1月では3,075tと前年同月の48%となっている。年間の搬入量は、71,500tを下回る搬入量になると推測している。
- ・品目別では、依然、混合廃棄物が全体の約85%を占めている。また、前年度の構成比率も大きく変動していないが、廃プラスチック類の搬入量が増えてきている。
- ・本年度は、年間300tを超える搬入量については事業者ごとに予定量の厳守を、搬入される廃棄物については分別・破碎等処理の徹底を求めた結果、搬入量の抑制と搬入物の比重が改善されている。

<参考>

第1期の埋立容量	205,800 m ³	埋立完了
第2-1期工事確保容量	38,000 m ³	埋立完了
第2-2期工事確保容量	428,400 m ³	埋立中

混合廃棄物：産業廃棄物中間処理業者からの選別・リサイクル後の混合廃棄物や建築物の解体工事等から生ずる混合廃棄物などとしている。一部、廃棄物の性状が複数の種別により構成されているものも混合廃棄物として契約した時期があり、製造業等からの搬入物にもこの種別がある。

平成28年度には、搬入割合を抑えていくこととしている。